

淀川水系流域委員会
第2回川上ダム・サブワーキング (H16.9.3)
資料 3-1

淀川水系流域委員会

第2回 川上ダム・サブワーキング

木津川上流域の降雨について

平成16年9月3日

木津川上流河川事務所

木津川上流域の降雨について

1. 島ヶ原地点で最大の流量をもたらす降雨 299mm
2. 木津川上流域での2日実績雨量の最大値 319mm

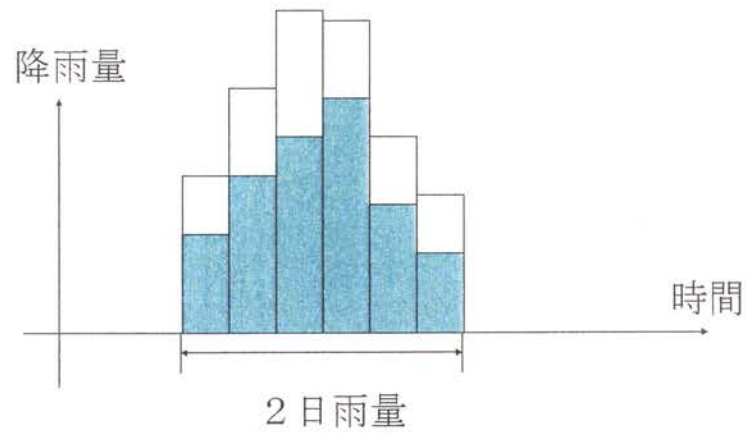
上記の雨量で木津川流域に大きな流量をもたらした10洪水の降雨パターンについて、表1.1.1に2日間雨量および引き伸ばし倍率を示す。

表 1.1.1 検討対象洪水の引き伸ばし倍率一覧表（上段：299mm、下段 319mm）

洪水名	2日実績雨量 (mm)	引き伸ばし倍率	引き伸ばし後雨量
昭和28年 8月豪雨	193	1.55	299
		1.65	319
昭和28年13号台風	299	1.00	299
		1.07	319
昭和34年15号台風	312	1.00	299
		1.02	319
昭和36年10月豪雨	280	1.07	299
		1.14	319
昭和37年14号台風	220	1.36	299
		1.45	319
昭和40年24号台風	205	1.46	299
		1.56	319
昭和47年20号台風	198	1.51	299
		1.61	319
昭和57年10号台風	319	1.00	299
		1.00	319
平成 2年19号台風	204	1.47	299
		1.56	319
平成 6年26号台風	206	1.45	299
		1.55	319

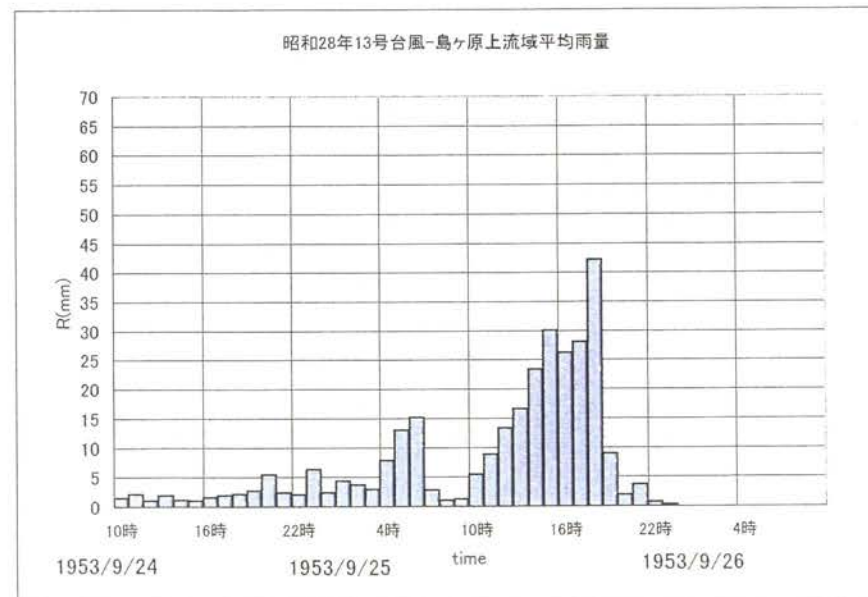
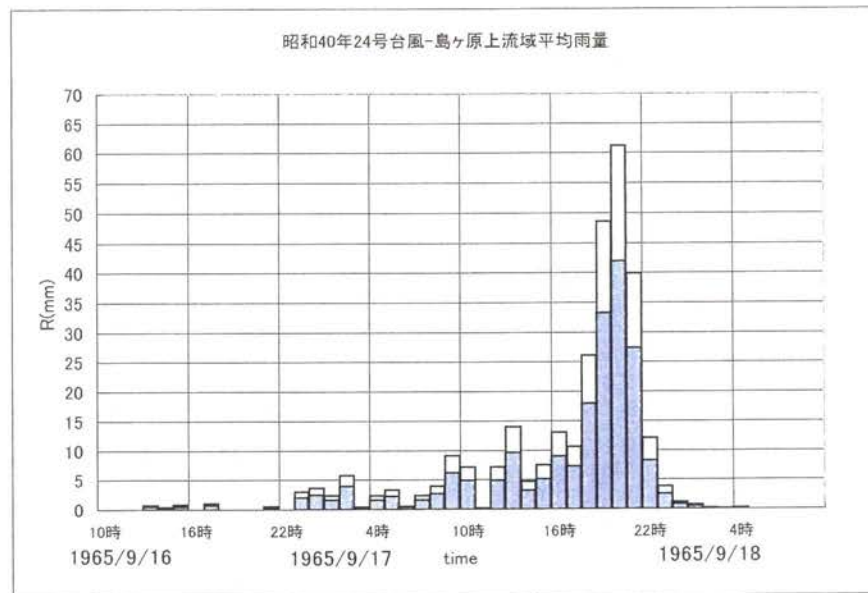
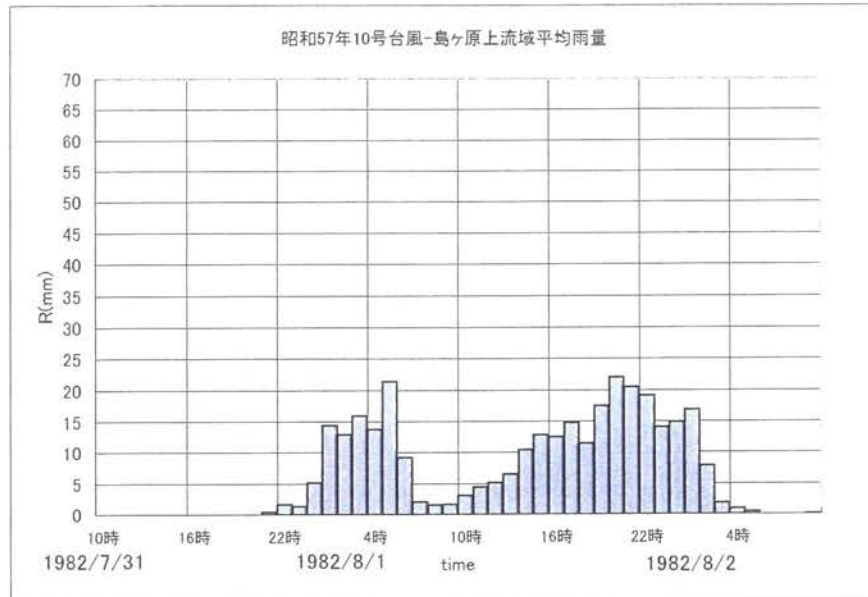
例えば計画2日雨量が300mmのとき、過去に200mmの降雨があったとすればその全体を $300/200=1.5$ 倍にする。

この係数を「引き伸ばし倍率」と呼んでおり、各時間降雨量に引き伸ばし倍率をかける。



引き伸ばし部分と実績部分の和が計画降雨 実績部分
 引き伸ばし部分

島ヶ原上流域平均雨量(299mmに引き伸ばし)



島ヶ原上流域平均雨量(319mmに引き伸ばし)

